

仕 様 書

- 1 品 名 消防吏員制服（冬用）
「制服上衣」「制服ズボン」「制帽」
- 2 規 格 別紙のとおり
- 3 数 量
 - ・制服上衣（男性） 1 着
 - ・制服ズボン（男性） 5 本
 - ・制帽（男性） 3 個
- 4 納 入 場 所 ・大曾 2 丁目 2 番 2 1 号 宇都宮市消防局総務課
- 5 納 入 期 限 令和 8 年 1 1 月 3 0 日（月）
- 6 適 用 本仕様書は、宇都宮市（以下「甲」という。）が契約の相手（以下「乙」という。）から購入する消防吏員制服について適用する。
- 7 契 約 方 法
本件は総額契約とし、見積書には、合計個数あたりの金額を記入すること。
- 8 検 収
本仕様書と適合及び完納届の提出をもって検収とする。
- 9 提 出 書 類
乙は、納品後速やかに完納届を提出すること。
- 10 疑 義
本仕様書に明記されていない事項が発生した場合は、本市担当者と協議のうえ決定し、責任をもって対処するものとする。

男性消防吏員冬制服仕様書

宇都宮市消防局

消防吏員冬制服仕様書

(1) 材料

イ、表地

- ① 規格 ニッケ#LS440 C/#E トップ染サージ。
② 品質 毛99、5% 制電性繊維0、5%CL(静電防止)
スーパーセルボニック(強撥水・防汚)加工
③ 糸番手 径2/48× 緯2/48

ロ、裏地

東レ #303 C/#黒
静電防止・抗菌・防臭加工

ハ、袋地

4号スレキ綿100%

ニ、フロント芯

特殊接着芯 ハスケル7661B 増芯毛芯

ホ、襟芯

ハスケル768

ヘ、袖裏

AP16500

ト、腰裏

T230 カラー紺 マーペルト ラッセル入

チ、ズボン袋地

T230 カラー紺

リ、膝当地

人絹布

ヌ、付属釦

前釦消防章金属製釦 径20mm
内釦樹脂四ッ穴 タライ釦 径14mm

ル、前立

YKK製ファスナー

オ、肩綿

綿又は弾力性のある合繊

(2) 上衣仕様

イ、型式

2ツ掛、6ツ釦、ダブル型、背抜裏・裁腹付仕立、衿ステッチなし

ロ、飾りミシン

5mm ミシン飾り

ハ、衿刺し

下衿は腰刺し7本以上、上衿は山刺し12本とし、衿腰は30mm
衿の返りは40mmとする。

ニ、衿

衿付は縫い倒しミシン割り縫いとする。

ホ、衿型

剣衿(図面どおり)とする。

ヘ、パッチ穴

なし

ト、ポケット

① 胸ポケット

ア、左胸部に1ヶ付ける。

イ、左胸部内側身返しよりに『手帳吊ループ』をつける。

ウ、口布の巾25mm 口巾は115mm 深さ140mm。

エ、ポケット位置、裏に力布の巾を広く当て地縫する。

② 腰ポケット

ア、両玉縁、雨蓋付とし、周囲に飾りステッチなし。

イ、左右腰部にそれぞれ1ヶを付ける(図面どおり)。

ウ、雨蓋の巾は55mmとし、ポケット口巾は150mm 深さ200mmとする。

エ、ポケット両端に機械門止めとする。

③ 内ポケット

ア、左右内側胸部にそれぞれ1ヶを付ける(図面どおり)。

イ、両玉縁、三角雨蓋付14mmハトメ穴とする。

ウ、口巾は140mm 深さ180mm。

チ、裏 背抜裏仕立とする。

リ、ダーツ 胸1本ウエスト線まで、脇は裾まで、裏も同様、表ダーツは割り縫い、裏ダーツは片倒しとする。

ヌ、肩縫い 表は割り縫い、裏は片倒しとし、肩綿を入れる。

ル、袖付け 袖裏はまつり縫い又はミシン縫いとする。

オ、袖 割り縫い、上袖は130mmの袖芯を入れる。袖蛇腹は袖口より110mmの位置に付ける(図面どおり)。袖周章用金銀線は蛇腹の袖口側に間隔なしで付ける。

ワ、裾 フラシ奥縫いミシン縫い可、表地折込は40mm以上とする。

カ、階級章通し 右側胸部に二重織テープを階級章の座金が通るように二行に付ける。

ヨ、釦ホール ハトメ機械穴とする。

タ、衿吊り 衿腰中央に付ける。

レ、品質表示 片布の下に付ける。

(3) 下衣仕様

イ、型式 長ズボン、裾シングル型、オビ付(巾35mm)右後方ポケット。

ロ、前タック 左右各1本を外向に付ける深さ10mm。

ハ、腰裏 スベリ止め付きマーベルトを付ける。

ニ、ループ 上端より10mm下に巾10mm長さ45mmのループ8本を付ける。

ホ、脇縫い 割り縫いとする。

ヘ、脇ポケット 脇縫い前身上部で巾50mm上端より70mmの位置で150mmのポケット口巾として、機械門をポケット上部下部に行う。

ポケットの深さは下部門より120mm以上とする、ポケット巾は下部門の位置で150mmとする、上部門の位置にて白布の巾80mm以上を袋地として縫い付ける。

袋の裾は縫い返し飾り6mmにて縫う

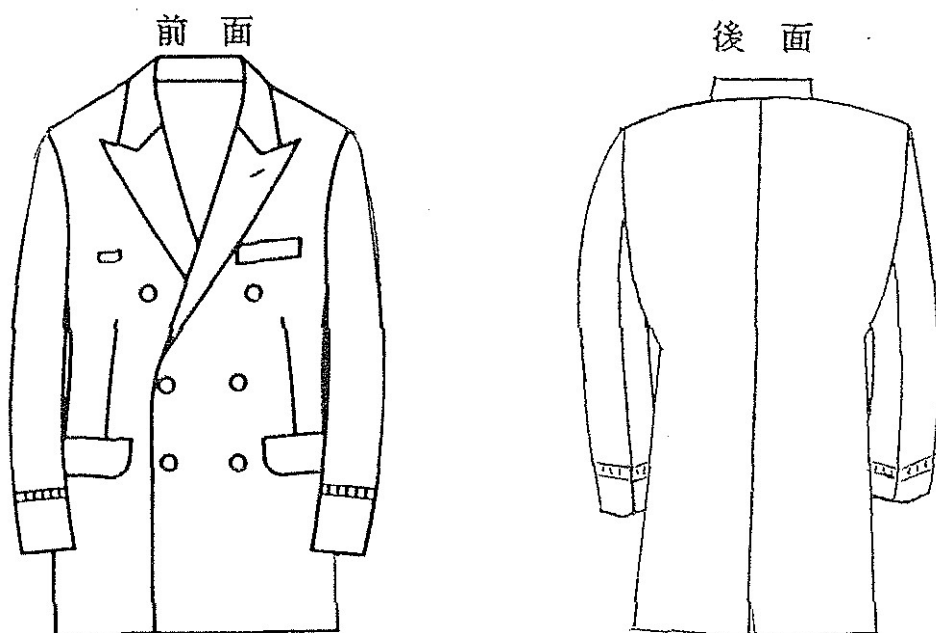
ト、内ポケット 右側内側に口巾80mm 丈150mm 下部巾70mmのポケットを付ける。

チ、尻ポケット

- ア、右後身上端より 80mm の位置にポケットを付ける。
- イ、袋地はポケット位置に張り必ず腰かざり上部にかかる様に縫い付ける。
- ウ、口巾 140mm で片玉縁にて雨蓋付とし、雨蓋にハトメ穴ボタンホールをかがる。
- リ、タック 尻ポケット巾の中に 2 条のタックをとる。
- ヌ、尻縫い 割り縫いとし二重縫いにすると共に上部で 20mm 以上の縫代とする。
- ル、前立天狗
- ア、前立はファスナー開きとし、持出し付きとする。
- イ、上部にカギホックを付ける。
- ウ、天狗に芯地布を付ける。
- オ、棒シック 小又門より後身に 70mm 以上のシックを浮かし付ける。
- ワ、ひざ当 両端がほつれない様縫い付ける。
- カ、裾 折り返しは 50mm 以上とし巾 20mm 丈 150mm 以上の靴ズレをつける。
- ヨ、片布 右側脇ポケット上部中央に付ける。
- タ、品質表示 片布の下中央に付ける。

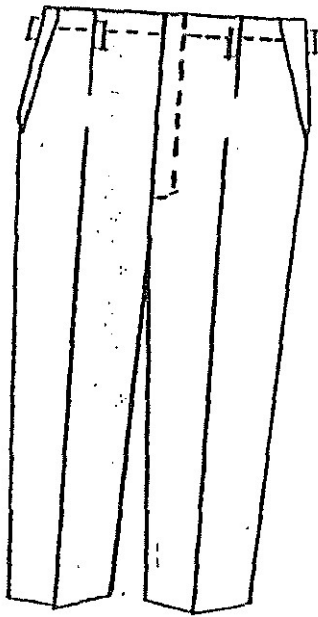
消防吏員制服略図

上 衣

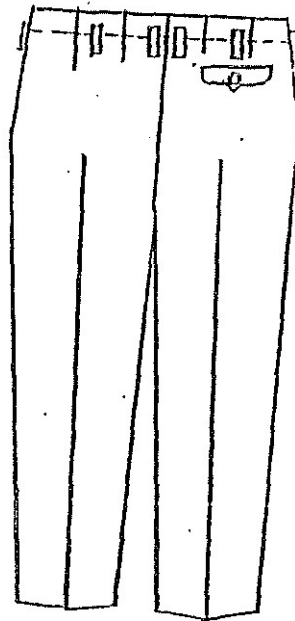


ズボン

前 面

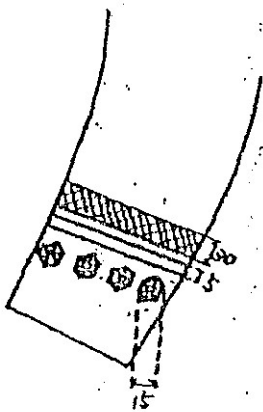


後 面

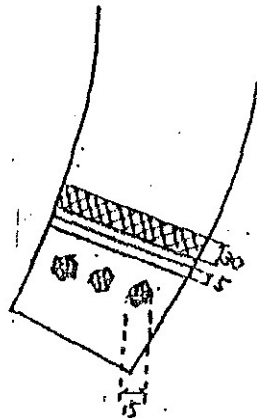


袖 章

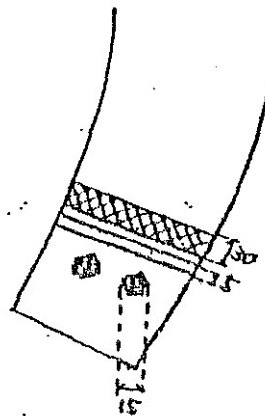
消防正監



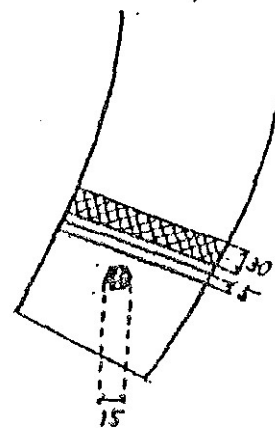
消防監



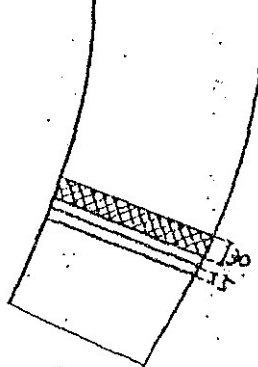
消防司令員



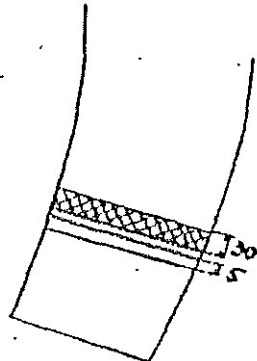
消防司令



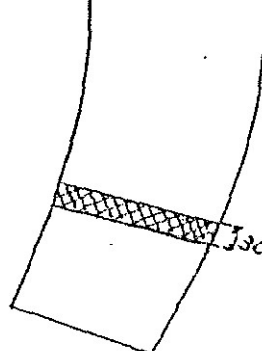
消防司令補



消防士長



消防副士長



：注 30ミリ黒色しま織線（蛇腹）と、金・銀線は間隔を開けずに縫いつける。

消 防 吏 員 冬 制 帽

宇都宮市消防局

消防吏員用冬制帽仕様書

この仕様書は消防吏員冬制帽について定めるものである。

総 則

本仕様書の疑義については当係員に質問し、その指示によること。

細部については当係員が別に指示するが、本仕様書に明示されていない事項についても、それが縫製上当然必要と認められることは良心的に実施すること。

・見本提出

受注者は本縫製にかかる前に、この仕様書に基づいた試作品を1ケ作り、当係員の承認を得ること。

・そ の 他

採寸方法は見本採寸とし、各サイズの見本を提出する。

1. 材 料

・生 地

品 名	ニッケ サージ <LS440E>
品 番	TX601
色 相	c/# 紺
混 紡 率	毛 99.5% 制電性繊維 0.5% CL(静電防止) スーパーセルボニック (強撥水・防汚) 加工

・底・あご紐

黒エナメル(艶入り)とする。

・周 章

黒斜々子織 30mm巾／15mm巾

・階級線

金蛇腹 6mm／3mm 黒蛇腹 3mm

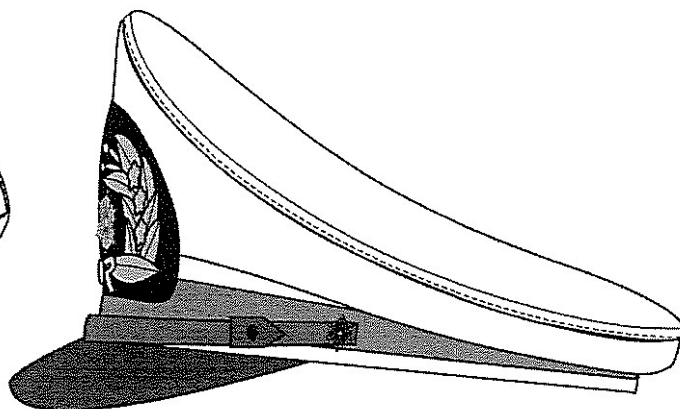
2. 型 式 東消型とする。

3. 縫製要領

- ① 帽章は黒フェルト地を使用した金モール製帽章を本体に取り付ける。
なお、この場合帽章の中央が中心となるようにし、帽章の一角が必ず頂点をさしていること。
- ② 底は黒エナメル(艶入り)とする。
- ③ あごひもは黒エナメル(艶入り)とする。
- ④ 腰(びん革)はデラクールを使用し、片織り玉縁とし、上下両端を飾りミシン縫いとする。
- ⑤ 前立バネは扇型ポリエチレン板に、鋼入りバネを縫いつけたものとする。
- ⑥ 耳釦は真鍮製の金色(署)型割り足とする。
- ⑦ 天張りは硬質ビールに19番銅線を2本入れたものとする。
- ⑧ 裏張りは汗切り用ビニールフィルムとする。

4. サイズ(単位: cm)

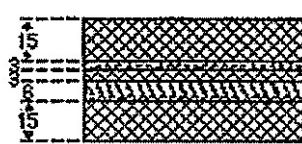
54	55	56	57	58	59	60	61	62
----	----	----	----	----	----	----	----	----



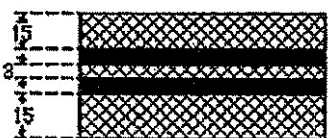
階級周章 (冬制帽)



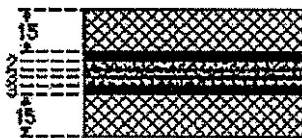
消防司令



消防監



消防司令補



消防司令長



消防士長

消防副士長

消防士